

少子高齢化や地方経済の衰退が進行するなかで、地域の限られた人的及び物的資源を活用し、安全・安心で快適に暮らすことができる地域社会の構築を目指し、建築物、土木構造物、自然環境等からなる空間を俯瞰し、これらを活かした質的価値の高い“暮らし”をデザインできる技術者を養成しています。関連分野の基礎知識の習得に加えて、地域固有の自然環境や歴史文化、社会基盤、種々の建築物など社会を構成している諸要素に関する多様な技術を学ぶことができます。



テーマ

- 11 歴史的建造物に用いられる土塗壁の作り方とその強さ
- 12 波を受けると岸壁はどのように動くか？
- 13 コンクリートをつくろう
- 14 設計演習の授業での学生作品の紹介
- 15 小規模多機能福祉拠点に関する研究の紹介
- 16 都市の視点からみた建築物の評価
- 17 住宅内部の設備と研究テーマの紹介
- 18 測って調べる建築と集落の文化

担当教員

- 宮本 慎宏
- 岡崎 慎一郎
- 岡崎 慎一郎
- 中島 美登子・釜床 美也子・鈴木 達也・山本 高広
- 中島 美登子
- 鈴木 達也
- 山本 高広
- 釜床 美也子



林町キャンパス

見方ガイド

イベント番号&タイトル

この番号は、CAMPUS MAP の建物番号と一致します。場所が分からない際は、この番号をCAMPUS MAP よりお探してください。なお、CAMPUS MAP は後日公開予定です。

動画視聴

画像をクリックすると、youtube より動画を視聴することができます。

11 歴史的建造物に用いられる土塗壁の作り方とその強さ



日本の歴史的建造物の壁には、伝統技術である土塗壁が使われています。見学ツアーでは土塗壁の材料や作り方とともに、その強さを簡単な実験を通して紹介します。

宮本 慎宏

場所：2号館1階土質実験室

時間：②⑤

開催場所・集合場所

場所：開催場所
開催時間までに、場所をご確認の上、お越しください。

時間

時間：開催時間
コースイベント開催時間をご確認の上、お越しください。

コースイベント開催時間

- ① 10:00 - 10:30
- ② 10:40 - 11:10
- ③ 11:20 - 11:50
- ④ 13:00 - 13:30
- ⑤ 13:40 - 14:10
- ⑥ 14:20 - 14:50
- ⑦ 15:00 - 15:30

11 歴史的建造物に用いられる土塗壁の作り方とその強さ



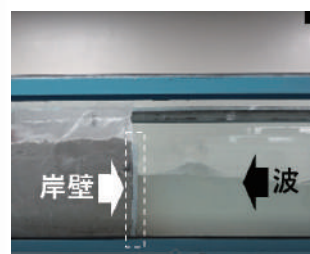
日本の歴史的建造物の壁には、伝統技術である土塗壁が使われています。見学ツアーでは土塗壁の材料や作り方とともに、その強さを簡単な実験を通して紹介します。

宮本 慎宏

場所：2号館1階土質実験室

時間：②⑤

12 波を受けると岸壁はどのように動くか？



岸壁は、船が安全に荷物を積みおろしたり、人をわたすための重要な施設です。波の作用を繰り返していると、岸壁は大きく変形します。この変形の様子を実験を通じて実際に見てみましょう。

岡崎 慎一郎

場所：2号館1階水理実験室

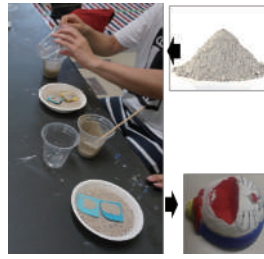
時間：③⑥

コースイベント開催時間



- ① 10:00 - 10:30
- ② 10:40 - 11:10
- ③ 11:20 - 11:50
- ④ 13:00 - 13:30
- ⑤ 13:40 - 14:10
- ⑥ 14:20 - 14:50
- ⑦ 15:00 - 15:30

13 コンクリートをつくろう



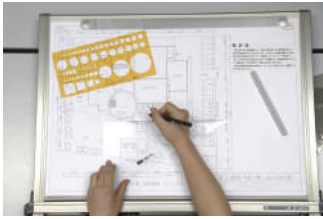
コンクリートは、家やビルなどをつくるために欠かせない材料です。今回は特別に、すごく速く固まるセメントをつかって小さいオブジェを作って、色を塗ってみましょう。

岡崎 慎一郎

場所：2号館 1階岩石実験室

時間：② ③ ④ ⑤ ⑥

14 設計演習の授業での学生作品の紹介



1年生から3年生までの演習で学生が制作した建築作品やまちづくりの提案をご紹介します。また、それらの授業の様子やカリキュラムについてもスライドを使ってご紹介します。

中島 美登子・釜床 美也子・鈴木 達也・山本 高広

場所：6号館 2階 6202 教室

時間：② ③ ④ ⑤ ⑥

15 小規模多機能福祉拠点に関する研究の紹介

建築計画的な研究とは、空間的要素と高齢者支援の関わりを捉え、居住施設の空間的なあり方を探るものです。近年は被災地の仮設住宅や災害公営住宅で高齢者が安心して暮らせる居住環境とはどのようなものなのかについての研究をしています。



中島 美登子

場所：6号館 2階廊下スペース

時間：② ③ ④ ⑤ ⑥

16 都市の視点からみた建築物の評価



建築物を設計する上で、敷地の周辺がどのような状況であるかを知ることはとても重要です。都市の中にある建築という視点で、どんな場所にあるか、どんな風に見えるか、という観点からの評価や関連する研究の紹介をします。

鈴木 達也

場所：6号館 2階廊下スペース

時間：② ③ ④ ⑤ ⑥

17 住宅内部の設備と研究テーマの紹介



固体酸化物形燃料電池の例
<http://www.aisin.co.jp/cogehis/enefarm/>

エアコン、水道配管、お風呂…などといった、普段何気なく使用している住宅内のいろいろな設備に注目し、一般的なシステムの仕組みや、最近注目されている先進的な取り組みや技術を大学での研究事例を交えて紹介します。

山本 高広

場所：6号館 2階廊下スペース

時間：② ③ ④ ⑤ ⑥

18 測って調べる建築と集落の文化

地域の風土に根ざした建築のつくりをテーマに調査研究をしています。伝統的な民家や集落を訪ね、その地域の建築の図面を作り、その「地域らしさ」を明らかにする研究です。図面から何がわかるのか？会場で読み解きに挑戦して下さい。



釜床 美也

場所：6号館 2階廊下スペース

時間：② ③ ④ ⑤ ⑥

